

7/25 (水)

海上保安庁練習船「こじま」ダナン寄港船上レセプション挨拶

皆さんこんばんは。

戸ノ崎博宣 練習船こじま船長

ホー・キー・ミン ダナン市人民委員会副委員長

ブイ・トゥン・ズン ベトナム海上警察副司令官

ご列席の皆様方

●戸ノ崎船長指揮の下、乗組員40名、実習生39名が乗船した海上保安庁練習船「こじま」のダナン入港、船上レセプション開催に心からお祝いを申し上げます。

●海上保安庁所属の船は、2016年以降毎年ダナンに寄港し、人民委員会及びダナン市民の方々から温かい歓迎を頂いています。日本政府を代表して心から感謝を申し上げます。

●また、本日のレセプションには、多くのダナン在住日本人も参加いただいております。お礼を申し上げます。

●本年2018年、日本とベトナムは外交関係樹立45周年を迎え、両国において多くの記念行事が開催されています。「こじま」のダナン寄港も日越外交45周年行事として位置づけられており、「こじま」の実習生は、「第5回ダナン越日文化交流フェスティバル」にも参加予定です。

●近年、日本とベトナムの両国の要人往来は、とみに活発化しています。昨年は、天皇皇后両陛下初のベトナム御訪問、安倍総理とフック首相の相互訪問。ダナンAPEC首脳会議への安倍総理出席がありました。因みに、ダナンAPEC首脳会議の成功は、ダナンの名前を世界に知らしめました。

●本年5月、クアン国家主席夫妻が国賓として訪日されました。天皇皇后両陛下との御会見、安倍総理との首脳会談がありました。首脳会談では、様々なテーマについて意見交換がされました。

●海洋安全保障分野については、安倍総理から、「自由で開かれたインド太平洋戦略」の下、協力を一層具体化したいと表明され、クアン国家主席からは、地域の平和、安定、発展に資する取り組みを歓迎すると述べられました。

●また、日越共同声明において、両首脳は、海上保安庁の船艇の寄港等を通じ、海洋安全保障協力を更に強化することを確認しました。

●今回の「こじま」のダナン寄港は、まさに首脳間合意を具現化するものです。日本は、ベトナムの海上執行能力向上は、地域の平和と繁栄にとって、とても重要と認識しており、新造巡視船供与の早期実現をはじめベトナムとの連携を強化したい意向です。

●最後に、99日間に及ぶ長い航海も残すところ10日と聞いております。航海の安全、乗組員・実習生の方々の御健勝を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

(了)